

2021 年 11 月期  
第1四半期  
決算補足説明資料

2021 年4月5日  
キューピー株式会社  
証券コード: 2809

# 目次

1. (1)セグメント別 売上高・営業利益(四半期)	1
(2)営業利益の増減要因	2
(3)国内サラダ調味料の業態別販売量および金額(キューピー株式会社)	2
2. 為替レート(期中平均為替レート)	2
3. 主原料相場の推移	2
4. 設備投資と主要な販売費・一般管理費	3
5. 営業外・特別損益の主な増減内容	3
6. 貸借対照表の概要、増減内容	3

## ■本資料の記載について

- ・ 本資料における記載金額は、億円表示の場合は億円未満を四捨五入しています。
- ・ 2021 年度より、報告セグメントの区分を変更しています。  
国内の「調理・調味料」「サラダ・惣菜」「タマゴ」は「市販用」「業務用」へ再編  
「調理・調味料」に含まれていた海外部分を分離し、「海外」を新設  
「物流」は持分法適用関連会社へ移行
- ・ 海外の第1四半期の数値は 10 月～12 月が対象となります。  
前年差には、為替影響の売上高△3億円、営業利益△0億円が含まれています。

# 1. (1)セグメント別 売上高・営業利益(四半期)

(億円)

売上高	2020年度(遡及後)					2021年度					前年差				
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期 (計画)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期
<b>市販用</b>	<b>391</b>	<b>432</b>	<b>444</b>	<b>413</b>	<b>1,680</b>	<b>409</b>				<b>1,700</b>	<b>+17</b>				<b>+20</b>
調味料	153	178	184	156	671	165				679	+12				+8
惣菜	138	141	147	145	572	141				584	+3				+12
カット野菜	64	70	73	70	277	65				286	+1				+9
その他	36	43	40	41	160	38				151	+1				△9
<b>業務用</b>	<b>389</b>	<b>328</b>	<b>357</b>	<b>376</b>	<b>1,450</b>	<b>339</b>				<b>1,510</b>	<b>△51</b>				<b>+60</b>
調味料	108	92	104	106	410	96				417	△12				+7
タマゴ	229	198	203	221	851	201				890	△28				+39
その他	52	38	50	49	189	41				203	△10				+14
<b>海外</b>	<b>120</b>	<b>111</b>	<b>119</b>	<b>122</b>	<b>472</b>	<b>121</b>				<b>500</b>	<b>+1</b>				<b>+28</b>
中国	45	37	50	56	188	50				230	+4				+42
東南アジア	32	30	26	31	118	33				126	+1				+8
北米	31	33	33	23	120	24				89	△6				△31
その他	13	11	10	12	46	14				55	+1				+9
フルーツ ソリューション	36	47	42	39	165	38				173	+2				+8
ファインケミカル	17	22	20	20	79	19				84	+2				+5
共通	26	12	12	11	60	14				33	△11				△27
<b>合計</b>	<b>980</b>	<b>952</b>	<b>995</b>	<b>980</b>	<b>3,907</b>	<b>941</b>				<b>4,000</b>	<b>△39</b>				<b>+93</b>

営業利益	2020年度(遡及後)					2021年度					前年差				
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期 (計画)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	通期
<b>市販用</b>	<b>22</b>	<b>47</b>	<b>54</b>	<b>35</b>	<b>158</b>	<b>42</b>				<b>146</b>	<b>+20</b>				<b>△12</b>
調味料	16	33	39	26	113	30				104	+15				△9
惣菜	4	6	6	5	21	7				23	+3				+2
カット野菜	2	6	5	4	17	3				18	+1				+1
その他	△0	3	3	1	7	1				1	+1				△6
<b>業務用</b>	<b>23</b>	<b>4</b>	<b>20</b>	<b>31</b>	<b>78</b>	<b>15</b>				<b>97</b>	<b>△9</b>				<b>+19</b>
調味料	9	5	10	13	37	6				39	△3				+2
タマゴ	12	0	9	15	36	9				55	△3				+19
その他	2	△1	1	2	4	△0				3	△2				△1
<b>海外</b>	<b>11</b>	<b>8</b>	<b>13</b>	<b>17</b>	<b>49</b>	<b>19</b>				<b>54</b>	<b>+8</b>				<b>+5</b>
中国	6	4	7	9	26	9				32	+3				+6
東南アジア	3	3	3	4	13	5				13	+2				+0
北米	1	2	2	3	8	3				9	+2				+1
その他	1	△0	1	2	3	2				0	+1				△3
フルーツ ソリューション	△1	3	3	1	6	0				8	+1				+2
ファインケミカル	△0	4	5	2	12	△2				11	△2				△1
共通	3	4	5	1	13	3				10	△0				△3
全社費用	△14	△14	△16	△18	△61	△13				△62	+1				△1
<b>合計</b>	<b>44</b>	<b>56</b>	<b>84</b>	<b>70</b>	<b>255</b>	<b>63</b>				<b>264</b>	<b>+19</b>				<b>+9</b>

<b>営業利益率</b>	<b>4.5%</b>	<b>5.9%</b>	<b>8.4%</b>	<b>7.2%</b>	<b>6.5%</b>	<b>6.7%</b>				<b>6.6%</b>
--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	--	--	-------------

※2020年度実績(遡及後)は、物流事業を除いた遡及適用後の数値を記載しています。

なお、通期の遡及適用後の売上高数値には遡及に伴うセグメント間の調整が含まれています。

※海外売上高伸長率(現地通貨ベース)15%

海外売上高伸長率は2020年7月に株式譲渡した北米タマゴ事業の業績を除いて算出しています。

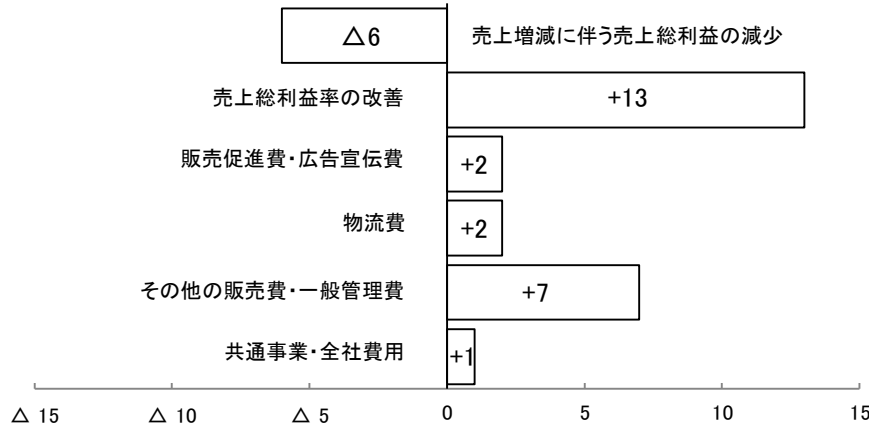
## 1. (2) 営業利益の増減要因

(億円)

	2020年度 1Q(遡及後)	2021年度 1Q	増減
営業利益	44	63	19

※2020年度実績(遡及後)は、物流事業を除いた遡及適用後の数値を記載しています。

(億円)



## 1. (3) 国内サラダ調味料の業態別販売量および金額(キューピー株式会社)

		2019年度 1Q	2020年度 1Q	2021年度 1Q	前年差	増減率
家庭用	販売量(千t)	30	31	32	2	6%
	金額(億円)	146	150	162	12	8%
業務用	販売量(千t)	24	24	21	△3	△11%
	金額(億円)	91	91	82	△9	△10%
輸出	販売量(千t)	1	2	2	0	15%
	金額(億円)	5	7	8	1	15%

※輸出には、家庭用・業務用を含んでいます。

## 2. 為替レート(期中平均為替レート)

(円)

	2019年度 1Q	2020年度 1Q	2021年度 1Q	2021年度 通期(計画)
米国ドル(1\$当たり)	113	109	103	106
人民元(1元当たり)	16	15	16	15

## 3. 主原料相場の推移

(円/kg)

	2019年度				2020年度				2021年度				通期 (計画)
	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	1Q (12-2月)	2Q (3-5月)	3Q (6-8月)	4Q (9-11月)	
加工油脂向け 大豆・菜種白絞油 日経ローリー相場平均価格	235	239	240	240	242	248	251	248	253				263
全農東京 鶏卵相場 Mサイズ基準値	154	172	150	201	194	189	152	162	168				181

#### 4. 設備投資と主要な販売費・一般管理費

(億円)

	2019年度 1Q(遡及後)	2020年度 1Q(遡及後)	2021年度 1Q	前年差
設備投資	50	60	32	△ 28
減価償却費	36	37	37	△ 0
販売促進費	9	10	7	△ 3
広告宣伝費	26	27	28	1
物流費	65	68	66	△ 2
労務費	76	77	73	△ 4
研究開発費	9	9	9	△ 0

※2019年度・2020年度実績(遡及後)は、物流事業を除いた遡及適用後の数値を記載しています。

#### 5. 営業外・特別損益の主な増減内容

(億円)

	2020年度 1Q(遡及後)	2021年度 1Q	増減	増減要因
営業外損益	4	3	△ 1	受取保険金の減少 △ 1 持分法による投資利益の減少 △ 1
特別損益	△ 6	5	11	固定資産売却益の増加 + 4 関係会社株式売却益の増加 + 3 固定資産除却損の減少 + 2

※2020年度実績(遡及後)は、物流事業を除いた遡及適用後の数値を記載しています。

#### 6. 貸借対照表の概要、増減内容

(億円)

	2020年度	2021年度 1Q	増減	増減要因
資産の部				
流動資産	1,740	1,515	△ 225	現預金の減少 △ 30 売掛債権の減少 △ 177
固定資産				
有形・無形固定資産	2,253	1,624	△ 629	取得による増加 + 23 減価償却による減少 △ 36 KRS 持分法適用関連会社 移行による影響 △ 613
投資その他の資産	524	624	100	投資有価証券の増加 + 163 差入保証金の減少 △ 37
負債の部	1,663	1,139	△ 525	仕入債務の減少 △ 92 未払費用の減少 △ 21 長期借入金の減少 △ 351
純資産の部	2,854	2,625	△ 229	自己株式の取得 △ 24 非支配株主持分の減少 △ 230

※当第1四半期連結会計期間から物流事業が持分法適用関連会社へ移行したことにより、総資産 1,027 億円、負債 617 億円減少しています。